

【七転び大吉出ない年明けよ 気を引き締めて生きむと思う】

今年は6回目の年男となる卯年。跳べるかな。
きっといいことがあるに違いないと期待を込めて初詣に出向く。寒冷に向かう中でこれまでの慣例通り、リーズナブルな額のお賽銭を投じた後気合いを入れて御籤を引く。昨年末吉の久が原東部八幡は今年も末吉だった。おいおい、また末吉かよ。



ということで、ためらうことなくすぐ近くの久が原西部八幡へ出向き再度御籤を引く。昨年大吉に転じた所だ。好転を期すが吉止まり。翌々日3日の白山神社は中吉。さらに翌々日の5日に4回目、5回目にチャレンジ。何と小吉（しょうきち）続き。よくよくツキがないのか、小吉（こきち）とも読める小吉連発で勝麟太郎のオヤジになった気分だった。

これが最後と6日と7日にチャレンジするも中吉連発で打ち切る事にした。まあいいか。

大吉が出ない年明けまあいいか 何とかなるさ悪くもないさ
中小に末吉そろい吉加え 七並べする我（われ）年男
大吉を今年も狙ってみたものの みごと振られる初詣かな

【半世紀カードゲームを集めれば チャンス到来新聞掲載】

読売新聞のモニターともいうべき「よみうり生活応援隊」に登録して数年が経過している。毎年更新案内があり退会する人もいるようだけれど、男性隊員は少ないようで「継続が可能ならばお願いします」と書いては入替対象から外れ、毎月のアンケートに答え続けている。

傾向として女性向けのアンケートが多い感じなので小生のコメントが掲載されることは殆ど無い。

そんな中で昨年末に「私のコレクション」の募集案内が届いた。

「あなたの集めている物が何かあれば、教えてください。切手、鉄道グッズ、手芸品など趣味の品々はもちろん、家族の描いた絵や仲間の写真など人との絆を感じさせるもの、漫画本など集めるつもりはなかったけど集まってしまったもの、衣類など捨てられなくて集まってしまったものも構いません。

なぜ、集めている(集まってしまった)のか、その物にどんな思い入れがあるのか、どこに置き、どんな時に手に取るのかなど、具体的なエピソードを書いていただくとありがたいです。

コレクションとあなたが一緒に写った写真も募集します。締め切りは2023年1月16日です。」



そうか、コレクションと一緒に写真か、というので気持ちが昂揚した。どうすればコレクションの見栄えが良くなるか考えて写真のアングルをイメージした。卯年初めで跳べるかもと思う。

問題はどこで撮影するか、いつ撮影するか、どれだけ撮影するかとなりありったけの想像力を発揮した。エピソードには中断してるボランティア活動とジョークサロンのZOOMで遊んでいることを書けばいいのではとひらめく。年末年始ありったけのカードゲームを丈夫な買い物袋に入れ年明けの写真撮影に備え、いつもは締め切り間際に出していたが今回は力（リキ）入れて10日近く前にメールした。準備万端、用意周到、撮影終了、早期応募、自宅待機で採用決定となった。万歳三唱。数多の応募から一抜けて記事が掲載されたのは作戦の成果かも知れない。

年明けの御籤不調を吹き飛ばす カードゲームがツキ変えたかも
大吉が出ること無しの年明けの 眠り覚ましたカードゲームよ
楽しみは溜まり溜まったゲームから ZOOM 適応探し出すとき

特別付録 読売新聞掲載への径を起承転結で振り返る：

I. 1月27日 よみうり生活応援隊からのメール 起承転結 これが始まり

1月の会員アンケート「私のコレクション」

いつも、よみうり生活応援隊の活動にご参加、ご協力くださり、ありがとうございます。1月22日の紙面は、皆様の回答で作りたいと考えております。

テーマは「私のコレクション」。

寒さが厳しくなり、外に出るのがつらいこの季節。

家の中でお気に入りの物に囲まれて過ごすことに、幸せを感じておられる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

あなたの集めている物が何かあれば、教えてください

切手、鉄道グッズ、手芸品など趣味の品々はもちろん、家族の描いた絵や仲間の写真など人との絆を感じさせるもの、漫画本など集めるつもりはなかったけど集まってしまったもの、衣類など捨てられなくて集まってしまったものでも構いません。

なぜ、集めている(集まってしまった)のか、その物にどんな思い入れがあるのか、どこに置き、どんな時に手に取るのかなど、具体的なエピソードを書いていただくとありがたいです。

コレクションとあなたが一緒に写った写真も募集します。

締め切りは2023年1月16日です。

回答をお待ちしています。

II. 応募したメール 1月5日 起承転結 とにかく応募

よみうり生活応援隊 御中

12月27日付けで応募依頼がありました

「私のコレクション」につき ご連絡させていただきます。

野本浩一

146-0085 大田区久が原6-20-11

モバイル 090-5811-8443

1951年9月22日生まれ 71才

今年は何男です



小生は 現在 ボランティア活動として学童保育やシニア向けサークルに 手作りゲームや簡単なカードゲーム、パーティーゲームを教えます。そのベースとなるのが、ゲームコレクションです。ゲームといってもコンピュータゲームではなくて昔からあるトランプ、すごろく、ボードゲームの類です。

社会人になって暫く経過した頃、東京・渋谷のデパートで「全米NO.1カードゲーム」という触れ込みで「ウノ」が売り出され、気になって購入しました。「ウノ」はトランプの同種のゲームを特化させた数・色合わせのゲームですが、スピーディーな感じではまってしまいました。

そこから、幼児期、小中高そして大学といろいろと遊んだゲームを思い出しつつ、仲間たち大人数で遊べそうなものを見かけては購入してきました。

スピーディーで面白く、笑えるようなゲームを購入しては友人・知人宅に持参して一緒に遊んで、夕食をご馳走してもらったりもしました。

ゲームには、トランプのようなカードで遊ぶカードゲームと人生ゲームのようなボードゲームがあります。両方持っていますが、カードゲームだけでも 700~800種類くらいになるかも知れません。数えたことがありません。

カードゲームは持ち運びしやすいというのがいいかも知れません。

「ウノ」から始まり、一時一世を風靡した「水道管ゲーム」そして仲間たちと作った「NEU(ノイ)」ゲーム等々。「NEU(ノイ)」は30年以上販売され、今でも人気です。最近では孫と遊ぶ友人達に送ったりして重宝してもらってます。今年も 小学3年~71才の大人まで、一緒に遊びましたとラインで返事が来ました。

最近の特徴として、言葉遊びのゲームが人気があるようです。そして、あるお題を出して、ヒントを貰ってそれを当てる等のゲームが人気です。

「古今東西」というゲームではお題を出して、みなさんが答えるというスタイルなので、ZOOMの例会で遊んでいます。「漢字の四字熟語」「学校にあるもの」「コンビニで買えるもの」といったお題で皆さんの答えを聞くのはとても愉快で笑えます。

購入したゲームをヒントに、自分流に改良して手作りでも遊んでいます。

何かの参考になりましたら、光栄です。

では、また。

Ⅲ. 1月5日 追加メール 起承転結① 追加の情報
よみうり生活応援隊 御中

1月5日 メールを送信しました 野本浩一 です。

添付の写真が一枚で 5MB となっていましたので、関連の写真をワード形式にしたものを添付させていただきます。

以下は 先のメールの追加です。

ボランティア活動でゲーム講習をしていることを書きましたが、コロナ感染拡大で ボランティア活動は殆ど中止となってしまいました。学童保育、あるいはシニア向けのゲーム講習がなくなって寂しく思っています。

小生のカードゲームは対人あるいはグループで遊べるものが多いので、その類いのゲームを何個か用意して活用していました。

コロナ感染で活用が果たせない中、小生は自身がホストとなる ZOOM 会合で いろいろと使えるものがあることに気づきました。そんなゲームを何種類か眺めていて、ZOOM に参加する人全員を対象にしてゲームを行えばいいのではないかと気づいてトライしてみました。

これが結構好評なので、ZOOM でのゲーム活用が参加者にも受けて継続して実施しています。

最近のカードゲームは、ZOOM でもできるもの、言葉遊び関連を探せばいいのだと、私のコレクションの中から、そんなゲームを掘り起こしています。

ZOOM 会合でも全員に均等に話してもらうスタイルが参加意欲が高まることを感じています。

今回の「私のコレクション」に応募した理由はそのあたりのことを書きたくて応募している気がします。

長々と書いてしまいました。

先に送付したメールと併せてご覧頂ければ有難く思います。

野本浩一 連絡先 モバイル 090-5811-8443

Ⅳ. 2023年1月5日 起承転結② ダメ押し追加添付ワード文書写真付き

ゲーム補足です

よみうり生活応援隊 御中

私のコレクション 野本浩一 追加写真 データ です



最近 シニアサークルの ZOOM 会合（12～18 人ほど参加）で 遊んでいるカードゲームです。
 本来のルールとは少し変えて、全員に答えて貰ったりして楽しんでいます。
 ちょっとした脳トレとも言えます。
 思いがけない答えに 笑いが絶えません。

左上から時計回り

「古今東西」

お題カードのテーマについて
 各人が回答する。

「ボブジテン」

カタカナ言葉を、日本語だけで
 説明して、当てて貰う。

説明する事になった人にチャット
 で、問題を伝える。

その人が日本語だけで説明する。

「JUST ONE」

ひとり目隠ししてもらい、他の
 全員がテーマとなったものについて、
 チャットあるいは口頭で
 ヒント（単語一語）を伝える。
 ヒントから 推測してテーマを
 答える。

「FLASH WORD」

ひらがな 一文字と文字数を決めて
 全員が そのひらがなで指定文字数
 の単語を言っていく。

他の人が言った言葉は使えない。





← Tell me a story
 カードを3, 4枚引いて物語を作ってもらい、語ってもらおうというゲーム。話をすることも聞く方も楽しくなりますね。

PIT →
 6, 7人に9枚のカードを配り、全員が一斉に他のだれとでもいいからカードを交換して同じカード9枚を揃える名作ゲーム。賑やかでたのしい。



17
2023年(令和5年)1月22日(日曜日)

生活 応援隊

ご縁あった私のコレクション



かわいく捨てられない
こんな物を集めている人も、
▽米作成のアラモダル
「かなりの価値があるのではとほくそ笑んでます」
▽新海誠 阿部政広さん(63歳)
▽信長様
「図書館で借りた本のカバーや小物を作るのに使います」
▽麻玉類 塚田利代子さん(71歳)
▽補綴料のしょうゆ入れ「ひょうちゅせん」
「父がお土産に買ってくれたのが偶然に当たった。かわいく捨てられない」
▽新海誠の切り絵
「ノートに貼って、バスや電車の中で観みます。仲間との話のネタになっています」
▽大沢野 長谷川陽隆さん(70歳)

人生案内

繰り返す早期離職 情けない
「人生案内」の連載が始まってから、多くの方からご質問やご感想をいただいています。その中でも、早期離職に関するお問い合わせが特に多く見受けられます。早期離職は、多くの方にとって大きな悩みの種です。今回は、早期離職の原因や対策について、お話を伺います。

くわんご家庭

美容医療契約で若者トラブル
成人年齢引き下げが話題となり、美容医療の契約に関するトラブルが増えています。若者が美容医療に契約する際に、十分な説明を受けずに契約してしまうケースが少なくありません。今回は、美容医療に関するトラブルの事例と、消費者が注意すべきポイントについてお話を伺います。

野本さんが20代の頃から集めてきたカードゲームのコレクション

生活 応援隊

寄せられた回答の中で印象深かったのは、人とのつながりを求めて集められた物のエピソードだ。

東京都の野本浩一さん(71)が集めたのはカードゲーム。700〜800種類あるという。社会人になった頃、国内に入ってきたばかりの「UNO(ウノ)」に出会い、スピーディーなゲーム展開や仲間と盛り上がる楽しさに魅了された。以来半世紀近く集めてきた。

7〜8年前からは、このコレクションを活

用してボランティアで小学生や高齢者にゲームを教え始めたが、コロナ禍でできなくなった。代わりに仲間と楽しんでいるのが、ウェブ会議システム「Zoom(ズーム)」を利用したゲーム。「学校にあるもの」「漢字の四字熟語」などの「お題」が書かれたカードを画面越しに見せて答えてもらおう言葉遊びだ。野本さんは「私にとってカードは大事なコミュニケーションツールであり、友達のようなもの」と話す。



野本さんが20代の頃から集めてきたカードゲームのコレクション

*写真はすべて提供写真